校内情報研修（ポスター発表型）

「校内実践の発表・共有・体験」

「校内実践の発表・共有・体験」

目　　的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える１人１台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（６～12月）

内　　容：ポスター発表による校内実践の共有・体験をし、明日からの実践を考える

研修日程（研修時間は発表数の数や参観の仕方による）

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内容 |
| 研修前 | ・年度初めのアンケート①で収集した実践例からニーズの高い実践を選び、発表者を依頼  ・発表者の先生には可能な範囲で研修資料の準備を依頼  　　※子どもが学習で使用したものや学習成果物でも可  ・ポスター発表の数や内容の決定後、発表場所の調整 |
| 研修当日 | ①参加者は自由に移動し、発表を聞いたり、体験をしたりする  　　　※参加者は発表者や周囲の先生方と自由に協議し、自身が担当している子どもの「夢」や「願い」を叶えるためには、どのような活用が考えられるか検討する  ②終了時間まで各発表場所を自由に移動し、発表を聞く  　　　※見学の仕方はルートを決めて、時間で区切って移動しても良い  ③ポスター発表終了後に改めて担当する子どもの「夢」や「願い」を叶えるためにどのような活用ができるか考える |
| 研修後 | ・研修内容の共有  　　※各ポスター発表の内容や資料をクラウドや掲示板などで共有する  ・研修を踏まえて行った実践の共有 |

　※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする